

# 沖 縄

沖縄の景気は、個人消費、観光が好調を持続し、拡大。

個人消費は、大型小売店販売が増加したほか、乗用車販売も増加し、好調を持続。住宅建築は、持家、賃家が減少し、足許減少。設備投資は、建築着工床面積が増加したものの、貨物車販売が減少し、全体では横這い。公共工事は、独立行政法人等が増加したものの、国、県、市町村が減少し、足許一服。輸出は、一般機械、金属鉱・くずが増加し、持ち直し。

生産活動は、食料品、窯業・土石製品が増加したものの、鉄鋼、化学・石油製品が減少し、一進一退。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を持続。雇用は、完全失業者数が減少し、改善。

先行きは、拡大が続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								